



鹿沼の自然の謎を解き明かす — 鹿沼の田んぼラボ! 開催 —

「鹿沼の田んぼラボ」は市と㈱イノカとの共働事業で7月11日から4回に分けて開催され、小学生20人が参加しました。1回目では、子どもたちはクリーンセンターとその周りにある田んぼなどに隠れている謎や不思議を探索し、2・3回目ですべて自分でデータを集めながら仮説を立て、最終日はみんなの前で発表を行いました。

参加した子どもたちは、「不思議に感じたことを研究できて楽しかった」と話していました。

南摩ダム ジップライン・ 絶叫吊り橋 始動

地域課題対策課水資源対策室 ☎(63)2263

栃木県が南摩ダム周辺で整備した、大規模な水辺空間と豊かな森林をいかしたレクリエーション施設が話題を呼んでいます。



南摩ダム等建設
(思川開発事業)の
詳細はこちら



思川開発事業(南摩ダム)では、8月から導水路による試験導水が始まりました。今後はダムの水位がさらに上昇する予定です。
水資源機構思川開発建設所
☎(77)5701

施設の
ご予約などは
こちら



国内最長クラス170mの絶叫吊り橋に加え、ジップラインを体験できるショートコースがプレオープンしました。また、ダム湖上を滑走する、2本のロングジップラインが今年度中にオープン予定です。
栃木県自然環境課
☎028(623)3211



真夏のプールアクティビティ —海洋性レクリエーション体験会開催—

7月29日、千手山公園市民プールで「海洋性レクリエーション体験会」が行われました。青空のもと、小学3年生から6年生がSUP(大きいボードの上に立ちパドルを漕いで水面を進むスポーツ)やアクアボール、カヌーなどを体験しました。

子どもたちは普段なかなかできない体験に積極的に参加。最初はうまくできずにいましたが、1時間も経つと乗りこなせるようになりプールに笑顔と歓声が響き渡りました。

市議会ってどんなところ？ —小学生が議会を見学＆体験—

8月5日、市議会により「小学生 議会見学・体験会」が開催されました。当日は計17人の小学生とその保護者が参加し、市役所の議会棟を見学しながら、市議会議員から議会の仕組みなどの説明を受けたり、議場で実際に議員席に座って、議会の流れを体験したりしました。

参加した子どもたちは、普段できない体験を通して、市議会をより身近に感じたようでした。



ひと足お先に“ぶっつけ”！ —楡木大杉神社の夏祭り開催—

8月22・23日の2日間、楡木大杉神社の夏祭りが開催されました。初日の宵祭り・2日目の本祭りでは、日之出町と寿町の彫刻屋台・開運町の山車が練り歩き、夜には雨の中、“ぶっつけ”も実施。各町の異なる音色のお囃子が、楡木町に響き渡りました。

今年は、当番町の日之出町若衆により初めて「がらまき」(お菓子のばらまき)も行われました。子どもたちも多く参加し、会所の周辺で賑わいを見せていました。



ゴルフのまち鹿沼を推進 —鹿沼グループと包括連携協定を締結—

8月24日、鹿沼グループと「ゴルフによるまちづくりに関する包括連携協定」を締結しました。

鹿沼グループは、市内に複数のゴルフ場を運営しており、ゴルフ場を開放した「鹿沼72カントリークラブの花火」や親子向けイベント「ごるふあみふえすた」も主催しています。

新たに始動した「第9次鹿沼市総合計画」では、「ゴルフによるまちづくりの推進」を掲げており、鹿沼グループとの連携により、取組強化を目指します。

